



次回の発行は
元日(祝)です。

身近な情報お寄せ下さい!
FAX 046-265-2555
✉ ayase@townnews.co.jp

綾西小学校
PTA広報

全国コンクールで入賞

紙面刷新が功を奏す



日本PTA全国協議会傘下の小・中学校で、年2回以上発行されている広報紙が対象となるコンクール。今回は昨年4月から今年3月のものが審査対象となる。応募総数4934(小学校3324・中学校1

綾西小学校(浅野邦彦校長)のPTAが発行する広報紙「ふれあい」が、第40回全国小・中学校PTA広報紙コンクールで日本PTA全国協議会会長賞を受賞した。同賞の選出は、全国で3校のみとなる。

607)校で、各地方協議会の一次審査を通過したのは579校。この中から小・中各22校が賞に選ばれている。受賞した昨年度広報委員会の委員長を務めたのは、坂根秀和さん(49)。製作の人間等の問題で全国的に不人気だという広報委員に自ら手を挙げ、委員長も進んで引き受けた。

「クリエイティブな仕事をしている自分が一番役立てるのは、これだと思った」と、坂根さんは話す。委員長としてまず手を付けたのは、デザイン改革だった。第1号では、職員紹介など例年の内容を踏襲しつつ、硬い

イメージだったデザインを柔らかく変更。これに伴い、広報紙のロゴも変えたほか、写真選びにもこだわった。その他にも手書きすぎるの付録や、女性誌・旅行雑誌・スポーツ新聞風のデザイン、自虐的な切り口や本音を語る記事構成など、随所に保護者の興味を引くための工夫を凝らしている。

広報委員メンバーは委員長が、みんなの得意や個性を引き出してくれたんです」と話す。これに役買ったのがLINEで、業務連絡以外に作ったグループの雑談の中から、坂根さんがそれぞれの個性をつかみ役割分担を行ったという。「どうせやらなきゃならないのなら、みんな楽しんでみながら面白いものを作りたい」と坂根さん。その思いが伝播し、チーム一丸となった紙面作りが評価を受けた。

初めての冬が



技能五輪 受賞者決まる

若手が溶接技術競う

市民文化センターを会場に行われた「農商工連携あやせ産業まつり」商工フェア・農業収穫祭」関連コーナーありいで、今年初めて行われた「あやせ技能五輪」の表彰式が執り行われた。あやせ技能五輪は、市内ものづくり企業に勤める35歳以下の若手社員を対象にした溶接技術の大会。同年代が競い合い切磋琢磨することで市内の技術力向上につなげるとともに、大会を通じ市内外に綾瀬の工業技術をPRする狙いもある。



賞状を受け取る山口慎史さん(上)とセン・レアンさん(下)

今開催では3企業から7人が出場。見た目や強度、溶接の溶け込み具合で審査が行われ、最優秀となる市長賞に(尚)横山工業の山口慎史さん(26)が、優秀賞となる商工会長賞に(株)栄和産業のセン・レアンさん(33)が選ばれた。受賞者の作品は現在市役所1階市民ホールに展示されている。

キズ・ヘコミ即修理

激安なのに短時間でキレイに!

激安に加え見事な技術と対応のよさで、困った時に非常に頼りになるのが望地の「相光石油」。その秘密は、ガソリンスタンドの特徴を活かした企業努力と、最新技術の導入により可能にした「ドア1枚2万円5千円」という価格。さらに安さだけでなく、仕上りの美しさ、施工時間も短い



技術も保証付



相光石油株式会社
TEL.046-231-0095
海老名市望地2-1-1年中無休